

概要報告書

団体名	特定非営利活動法人 非行克服支援センター
事業名	家族・支援者向け講座「発達障害と思春期—支援への道」の開催
<p>2012年12月1日、東京千代田区の日本教育会館を会場に、「発達障害と思春期—支援への道」を開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none">・講師：小栗正幸氏（元宮川医療少年院長・心理技官）、体験報告：Sさん・参加者は45名。（発達障害の子を持つ親が65%、支援者・学生が35%） <p>講座は、初めに発達障害のお子さんを持つ母親から、お子さんとの特徴や状況、家族の関わりについての体験報告を聞き、その後、講師の小栗先生より、参加者を巻き込んでの講習。大変具体的であったので、質問でも「性」加害、家庭内暴力、パニックなど具体例が出されました。アンケートから1つをご紹介します。</p> <p>「子どもの金銭管理について非常に悩んでおります。足りない友達に借りたいと言って、困っています。財布と携帯の入ったかばんは、お風呂の時もそばに置いてあります。大変ですが、その方法が正解ということで安心しました。家庭内暴力についてのお話も聞くことができ、よかったです。非行への対応のお話は分かりやすくて生かせそうです。話をしても通じないことが多く、でも、話して聞かせようとしてきたので、メモの活用など、ストライクでした。」</p>	

注) 上記の報告書は、助成対象団体が作成した報告書です。財団法人社会安全研究財団では、記載された事業の内容等に関するお問合せには対応できませんのでご了承ください。